



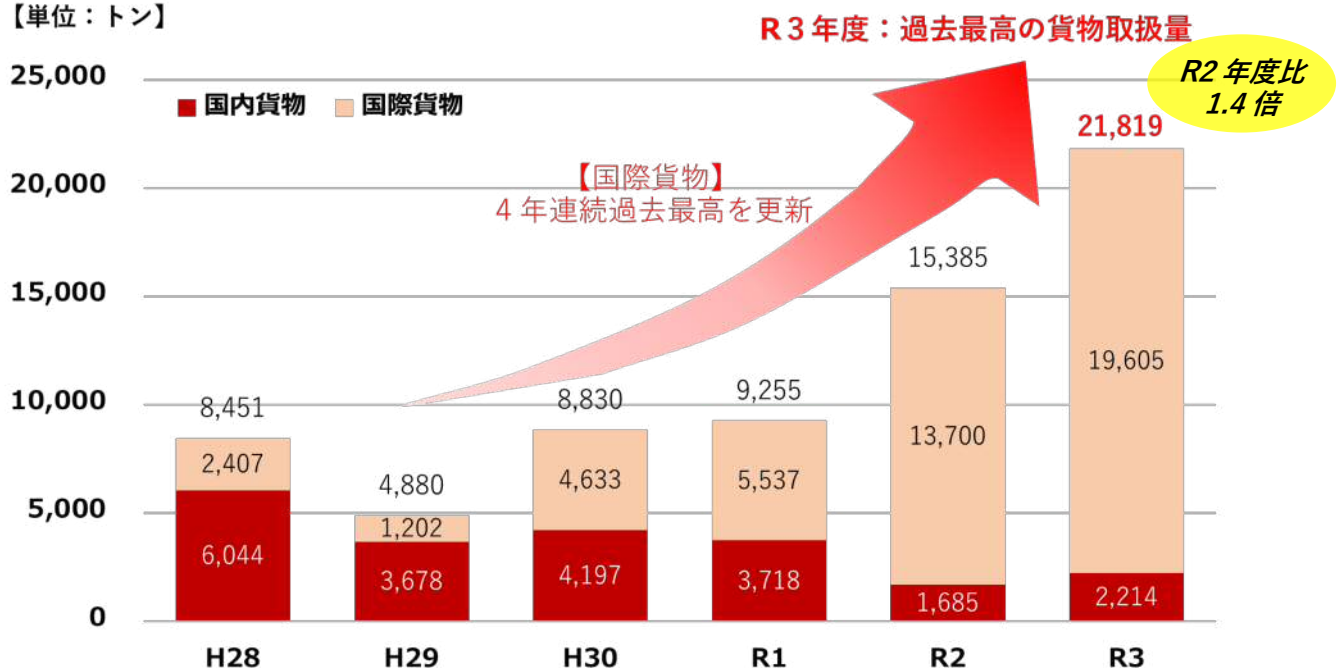
令和3年度の貨物取扱量が過去最高を更新！
～北九州空港が九州・西中国の物流拠点空港へ向けて前進～

北九州空港における令和3年度の貨物取扱量が21,819トンとなり、令和2年度に引き続き、過去最高を更新しましたので、お知らせいたします。

記

1 航空貨物取扱量の推移

【単位：トン】



2 背景

- ・高まる貨物需要に対応するため、国際貨物定期便が
 - ①令和2年12月：週2便から週3便に増便
 - ②令和3年11月：週3便から週4便に増便
 されたことで、輸送サービスが強化され、荷主企業の利便性が向上
- ・令和3年11月にシーアンドエア輸送による人工衛星の輸入を実施

3 今後の取組み

九州・西中国は、半導体関連製品、電子機器、産業機械、自動車関連部品など、今後ますます需要を増す産業・企業が数多く立地しており、こうした貨物需要を北九州空港で取り込み、荷主企業の輸送効率を高めることで地元経済の発展及び国際競争力の強化につなげていく。今後も国際貨物をしっかりと取り込むとともに、貨物定期便の定着や新路線の誘致、貨物上屋のなどの機能強化に取り組み、物流拠点化の推進に努める。



【問い合わせ先】

港湾空港局空港企画課（担当：高岡、永津）

TEL：093-582-2308 / FAX：093-582-0181